

帰宅困難者対策モデル企業

Tomorrow, Together

KDDI

KDDI株式会社 南関東総支社

主な事業 電気通信事業

従業員数 177名（2021年10月31日現在）

3日分の飲料水、非常食等を備蓄

指定公共機関であり、電気通信事業者としての責任を常に意識しており、災害発生時も通信サービス提供を継続する使命があることから、従業員の帰宅困難を想定し、3日分の飲料水、非常食等を備蓄している。

右の写真は、備蓄している飲料水。



防災訓練、帰宅困難者受け入れ訓練への参加



東日本大震災を教訓に今後発生の可能性が高い首都直下型地震への備えとして、南関東総支社が所在する横浜三井ビルディングの「防災訓練」、「帰宅困難者受け入れ訓練」に積極的に参加。災害時の総合的な対応力強化を目的としている。

上の写真は防災訓練の様子。（KDDI自衛消防隊員）

リモートワークの推進



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従業員のリモートワークを推進。営業社員はお客様先へ直行・直帰して事務所の出勤人数を削減。また、総務社員はリモートワーク目標を7割に掲げ、出勤人数を削減し、感染防止に努めている。